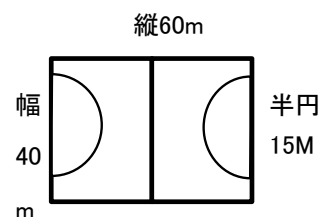


KFA第46回熊本県中学校教職員サッカー大会要項

1. 名 称 KFA第46回熊本県中学校教職員サッカー大会
2. 主 催 (一社)熊本県サッカー協会
3. 後援(予定) 熊本県教育委員会 熊本日日新聞社
4. 主 管 熊本県教員蹴友会 (一社)熊本県サッカー協会3種委員会
5. 期 日 **2020年3月1日(日) 午前9時00分開会式(各会場にて) 午前9時30分キックオフ**
6. 会 場 熊本市近郊中学校グラウンド等 他
7. 参加資格
 - (1) 熊本県内中学校に勤務する教職員で、単一校で編成されたチームであること。
 - (2) 学級数が9学級未満の場合は、近隣の中学校との合同チーム編成を可とする。
ただし、合同チーム編成の場合は、学級数の合計が12学級以下であること。
8. 競技方法
 - (1) 参加チームを、職員年齢や前年度成績及び **サッカー経験者数** 等により、
グループ希望でパート分けを行う。
 - (2) 試合時間は30分(15分ハーフ)とする。
 - (3) 競技人員は、1チーム7名(GK1名を含む)とする。試合開始時に最小6名が揃うことで成立。
なお、試合開始時刻5分を過ぎてもチームが揃わない時は、対戦相手チームの勝ちとする。
 - (4) 女子職員の1ゴールは2点とする。
ただし、女性サッカー経験者の場合は1ゴール1点とする。
9. 競技規則
 - (1) 日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2018/2019」及び本大会要項を運用する。
 - (2) 交替は何名でも可能、かつ一人が何回出入りしても可能。
交替方法は、主審の許可を得てコート中央から出入りすること。
 - (3) 大会使用球は、検定球5号縫いボールで、大会事務局で準備する。
 - (4) ユニフォームは、対戦相手と異色のものを着用すること。ビブス可。
 - (5) 以下の特別ルールを設け、適用する。
 - ① 40歳未満男性で全国大会等の出場経験者・県選抜者の得点は、1試合につき2点までとする。
 - ② シュートゾーンは設けない。
 - ③ オフサイドルールは適用しない。
 - ④ 危険防止のため、スライディングタックル等の激しいタックルは、退場処分とする。
 - ⑤ ゴールキーパー(GK)の保護および危険防止のため、GKへのチャージは退場処分とする。
 - ⑥ 女性選手への接触は反則で、相手チームの間接FKで再開する。
 - ⑦ ショルダートウショルダーは反則、相手チームの間接FKで再開する。
 - ⑧ GKは完全捕球後はスローインのみ。GKへのバックパスルールを適用する。
 - ⑨ 退場者が出た場合、その補充は可能とする。



10.組み合わせ 大会事務局にて決定する。(一任お願いします。)

11.表彰 各パート優勝及び準優勝チームに賞状・トロフィーをそれぞれ授与する。さらに、前年度優勝チームの入る会場での優勝チームには優勝旗を授与する。優勝旗は次回大会まで保持する栄誉を与え、次回大会の開会式までに大会事務局へ返還するものとする。優勝チームの中から最優秀選手にメダルを授与する。

12.参加申込 別紙の大会参加申込書にて、必ず**大会参加費振込の領収書のコピー**を添付して、下記宛てに申し込むこと。

(1) 大会参加申込(メンバー表提出)期限: **2020年2月3日(月)必着**でお願いします。

(2) 申込先: 〒861-8039 熊本県熊本市東区長嶺南7-21-40 TEL:096-368-9926

長嶺中学校 中村公英(大会事務局) FAX:096-368-9936

(3) 参加料:6,000円(1日保険料込み)

振込の名義は**学校名**でお願い致します。

振込先 肥後銀行 浜線支店 普通 208539

熊本県サッカー協会

○ グループの希望

A/B:優勝校グループと優勝を目指すグループ【チャンピオンズリーグ】

C: 親睦を図るグループ【フレンドリーリーグ】

申込書に希望を記入してください。

※ 近年、申込後に辞退するチームが増えております。辞退されないよう相談の上、お申し込み下さい。

13.その他

(1) 教職員としての自覚と誇りを持ち、教職員としてふさわしい態度での参加をお願いします。

(2) 大会会場の施設・用具類等の使用にあたり、会場責任者の指示に従って十分に配慮すること。

(3) 弁当がら、空き缶等のゴミ類を必ず持ち帰ること。特にタバコの吸殻等を会場に放置しないこと。

(4) 便宜上、学校名記入の駐車カード(各チームで作成)を各車フロントに明示しておくこと。

(5) 開会式には、全チーム参加のこと。ただし、遠方より参加の学校は、代表者1名だけの参加を認める。

(6) A/Bグループの開会式には、1・2位チームは必ず参加すること。

(7) 過去の事例で、その学校に勤務されていない教職員が出場されているチームが見られます。

教職員の親睦を図ることを目的とした大会の趣旨をご理解頂き、上記7.参加資格に相当する教職員で